



OK たより

大西勝彦

活動報告

No.77

2019年10月
大府豊幸会
(事務局) 刈谷市宝町8-1
豊田自動織機組合会館est内



大府市議会議員
大西勝彦

平成30年度決算 認定！ 家族の大切さ 訴える！

みなさん、こんにちは。大府市議会議員の大西勝彦です。9月議会が終わりました。この議会は、平成30年度の決算を審議する議会でした。また、今回も一般質問に立ち、日本の神話・家族の大切さを訴えました。その概要を報告します。



平成30年度決算

健全財政を保っているが・・・

平成30年度決算は、歳入が443億1,965万円、歳出が419億4,866万円、実質収支は15億6,122万円の黒字でした。

【各種決算指標】

財政力指数(3年平均)	1.06(1.14)	「1」を超えると(国からの)普通交付税不交付団体となる。国に依存していない。
経常収支比率	83.5%	80%を超えると財政構造は弾力性を失いつつある。
公債費比率	1.0%	借金返済額の負担率。通常10%を超えないことが望ましい。
実質収支比率	5.7%	余剰金が財政規模から見て適正であるかどうか。概ね3~5%程度が望ましい。

経常収支比率は、依然80%を超え、財政の弾力性が失われつつあります。他の指標はいずれも健全であり、平成30年度決算は概ね良好な状態と言えます。しかし、少子高齢化の進展に伴い、社会保障費等の義務的経費は今後も増加が予想され、引き続き注視していく必要があります。

(大西)

私は、以前から、基金の運用状況を「見える化」し、透明性を確保しなければならないと訴えてきた。ふるさとのおおぶ応援基金についても、その用途を公表するべきと訴えた結果、ホームページで公開されるようになった。しかし、文化、子育てなど8つの項目別の残高がわからない。そこでお聞きする。平成30年度末残高、4億852万円の内訳を管理しているか。これらの残高の内訳を公表する考えはあるか。

(新美 企画政策部長)

ふるさとのおおぶ応援基金については、現在、8つの分類ごとにその実績をホームページで公開している。基金の残高についても、きちんと内部で管理をしているので、現在公開しているホームページの項目の追加という形で、平成30年度分から早速、公表する。

トピックス

【仲間の議員(市民クラブ)の一般質問】

☆ 野北孝治 議員

(問い) 空調を含めた体育館の設備の充実について、今後どのようにしていくのか。

(答え) 熱中症対策、災害時避難所の環境整備のため、来年度に全中学校の体育館にエアコンを設置する。その後、小学校の体育館にも設置していく。

☆ 三宅佳典 議員

(問い) 高齢者を対象に後付けの自動車運転安全装置への補助をする考えはあるか。

(答え) 来年度をめどに、高齢者を対象にした後付けの自動車運転安全装置に独自の補助制度を創設する。

☆ 小山昌子 議員

(問い) 高度不妊治療費に助成する考えはあるか。

(答え) さらなる支援として体外受精などの特定不妊治療費助成制度を創設し、来年度から開始していく。



【第6次大府市総合計画 基本構想を議決】

☆ 将来都市像

『いつまでも 住み続けたい サステナブル健康都市おおぶ』

☆ 計画期間

令和2年度(2020)～令和12年度(2030) 11年間

☆ 計画人口

100,000人 [令和12年度(2030)]

☆ 政策目標

『ひと』の健康(2) 『くらし』の健康(2) 『まち』の健康(2) 『みらい』の健康(2) 都市経営 9つの政策目標を掲げている。



メルマガ「OKたより」配信中！

お申込みは、

onishi@ma.medias.ne.jp まで

大西勝彦ホームページ

http://www.medias.ne.jp/~onishi/

